



# わかば

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm>

毎週火曜日更新

## 来週 通知表配布

来週の10月1日(土)に、通知表を配布致します。本校の通知表は、定期テストや単元テスト等の結果をもとに到達度評価で作成しています。他の児童生徒の成績やクラスの平均点等とは関係なく、本人の学習結果と学習に取り組む姿勢とで評価されています。お子さんを励ます手がかりにしたり、今後の学習に生かしたりして頂きたいと思えます。

少し極端かもしれませんが、「褒めること、励ますこと」に関して、ある雑誌にはこのようなことが書かれていました。時間のある時にお読みください。

子供のやる気にとっても、「褒める」ことは大切です。たとえば小学校低学年の九九を覚えるような段階では、「親が褒めてくれる」から勉強を頑張り、結果も出ます。これが高学年になると、自我が芽生え、将来の夢もできてきます。「医者になるため」「〇〇中学に合格するため」「〇〇クンに負けたくない」などと、目標のために努力するようになってきます。親は、褒めてやる気にさせるステージから、興味や目標のために自分で努力するステージに、スムーズに移行させることが大切になります。気を付けなければいけないのは、褒めることが逆効果になるケースさえあることです。たとえば、絵を描くことが大好きで自発的に描いている子供に、「あらー、絵が上手ね」と声をかける大人は少なくありませんが、これはあまりよい声かけではありません。周囲から何度も褒められて快い思いをするうちに、絵を描くことが大好きだったはずが、褒められたくて描いているのだと思ってしまうことがおきてきます。これを「認知的不協和」といいます。すると絵を描くことへの興味を急速に失ってしまいます。子供が積極的に取り組んでいることに関しては褒めてはいけないときもあります。これは、勉強でも同じです。「勉強しなさい」と言わないだけでなく、取り立てて成績を褒めることもしない。そのことが興味を長続きさせます。では、自発的に頑張っている子供にはどう声かけをすればいいのか。本当は放っておくのが一番いいのですが、何か声をかけてあげたい衝動を抑えるのは難しいものです。あえて声をかけるとしたら、成績が上がったことを子供と一緒に「嬉しいね」と喜ぶことです。まちがっても「がんばって勉強したからだね」と褒めないようにしましょう。

(でも、「がんばって…」と言ってあげたいですね。)

## 後期授業参観開催のお知らせ

5月の参観懇談会に続き、後期授業参観を10月に実施致します。幼稚部の方は、小学部1年に入学した際の様子を知る良い機会です。時間がありましたら、ぜひご参観ください。お子様の授業参観実施日に限り、その日に授業参観を実施している他のクラスの参観も良い事と致しますので、一人でも多くの保護者の方々のご来校をお待ちしております。

10月 8日(土)	5校時 13:50~14:40	中学部、高等部
10月15日(土)	5校時 13:55~14:45	小学部3年・4年・5年・6年、
10月22日(土)	4校時 13:00~13:50	幼稚部
	5校時 13:55~14:45	小学部1年・2年



# 今年もバザー大盛況

先週の9月17日（土）日本人学校バザーが盛大に開催されました。たくさんの方々においでいただき、大盛況のうちに終わることができました。

今年のバザーも、子ども達のためにいろいろな配慮をして頂きました。午後の授業に遅れる子や、時間が足りなくて購入を諦める子ども達がないように、今年も一般の皆様より10分ほど早めに入場させていただき、昼休みいっぱいバザーを楽しませてもらいました。子ども達のお目当ては、何と言っても屋台の食べ物だったようです。たこ焼き、焼きそば、ソーセージ、ギョウザ、わたあめ、かき氷、たい焼き、など長蛇の列でした。雑貨のおもちゃや書籍のまんがも大人気でした。

お家の方へのお土産にとパンジーなどのお花、醤油などを買っていた子ども達もいました。会場には子ども達や保護者の皆様、地域の方々の笑顔があふれていました。どのご家庭でもバザーの話題で盛り上がったのではないのでしょうか。

今回のバザー収益金は、子ども達の為に有意義に活用させていただきます。何カ月も前から計画・準備をして下さったバザー担当の保護者の皆様、品物をご提供して頂きました保護者の皆様、各企業の皆様、本当にありがとうございました。この場をお借りしまして、厚くお礼申し上げます。

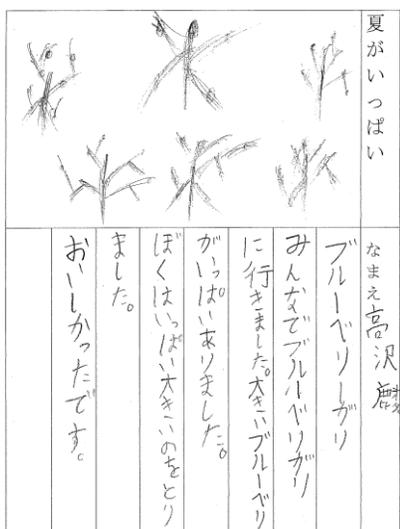


## 児童生徒の作品

2年1組 高澤 麟

2年2組 柴田 コナー

2年3組 芦田 ゆり子



こわかったえんそく

2年2組 吉良 有由

わたしは、えんそくに行きました。わたしのくつの上に、へびがのりました。

虫や魚がたくさんいる森の中を歩いていました。ふと気がつくと、わたしの右足のくつの上に黄色と黒のもようのへびの一部分がのっていました。わたしは、びっくりして「キヤー。」とさけんで、くつをけりあげました。するとへびはよろよろ歩いていきました。

森には、いろいろな動物がいるのでとてもたのしめます。